

- (イ) 家族等からの問い合わせに対応するため、情報の収集、処理、伝達等を担当する者を定め、搬送、収容された負傷者の氏名等をトリアージエリアに掲示するなどの周知に努めます。
- (オ) トリアージは1回だけで終わらせるのではなく、災害現場への医療救護班などの医師到着後や病院収容後などに繰り返し行います。
- (カ) トリアージ・タグは、原則として右手首関節部へ付けます。しかし、その部位が負傷している場合は、左手首関節部、右足関節部、左足関節部あるいは首の順で付ける部位を変えます。(衣服や靴等には付けない。)

⑤トリアージ・タグ

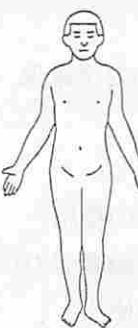
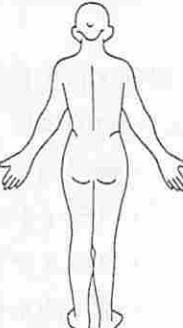
大規模災害時には、多数の医療従事者や応援班が被災地に参集し共同作業を行うため、誰が見てもトリアージの結果を容易に理解でき、直ちに次の行動に活かせるよう表示するために用いられるのがトリアージ・タグです。

このトリアージ・タグは23.2cm(縦)×11cm(横)の台紙に複写の用紙が2枚からなっており、1枚目は「災害現場用」、2枚目は「搬送機関用」とし、本体の台紙は「収容医療機関用」となっています。

【図4 トリアージ・タグ】

(表)

(裏)

トリアージ・タグ (災害現場用)				福岡県
No.	氏名 (Name)	年齢 (Age)	性別 (Sex)	
		男 (M)	女 (F)	
住所 (Address)		電話 (Phone)		
トリアージ実施月日・時刻 月 日 AM PM 時 分		トリアージ実施者氏名		
搬送機関名		収容医療機関名		
トリアージ実施場所				
バイタルサイン	意識	清明 刺激で覚醒する	覚醒している 刺激しても覚醒しない	
	呼吸	回/分, 呼吸困難, 無呼吸		
	脈拍	回/分, 整, 不整, 触知せず		
	血圧	/	mmHg	
トリアージ区分		0	I	II III
0				
I				
II				
III				
トリアージ・タグ 特記事項 (搬送・治療上特に留意すべき事項)				
----- ----- ----- -----				
 				
0				
I				
II				
III				